

土岐川グリーンベルト通信 第3号

「笠原の森」での平成14年度 1～2月の活動報告

平成14年度1～2月活動概要

主な活動内容

| 実施日 | 活動内容 |
|------------|--|
| H15. 1. 23 | 「マップ作成のための林内調査」→雨天中止 「笠原の森をどのようにしていくか」考える |
| H15. 2. 5 | 第2回樹林整備活動 「樹林の手入れ体験」 |

平成12年より、笠原中学校の「総合的な学習の時間」において協働して行ってきた樹林整備活動は歩道整備、歩道周辺の環境整備など、主に道中心の活動でした。

そこで、森の中へ目を向ける最初の活動として、14年度の第2回の活動は、「樹林の手入れ体験」を行うこととなりました。（第1回の活動は第2号に掲載）

また、地域の人に笠原の森を紹介するためのマップ作成を計画しているため、マップにのせる見所調査を樹林整備活動前に行う予定でした。

しかし当日あいにくの雨天となったため、教室で笠原の森について考える授業を行いました。

活動のようす



○「笠原の森をどのようにしていくか」班毎で発表会

当初、町広報紙に載せる笠原の森マップ作成の準備として、見所を探す林内調査を行う予定でしたが、当日天候に恵まれず室内での活動となりました。

雨天メニューは、岐阜県東濃地域農林商工事務所・農山村整備事務所のご協力を頂き、笠原の森を構成する樹種についての講義を行っていただきました。

生徒は初めて聞く木の名前や、それぞれの木の匂い・特徴などに非常に興味をもった様子でした。

講義終了後、実際笠原の森をどうしていきたいか、そのためにはどんな木を切ってどんな木を残すかを、班毎に大人の知恵を借りながら考え、発表会を行いました。



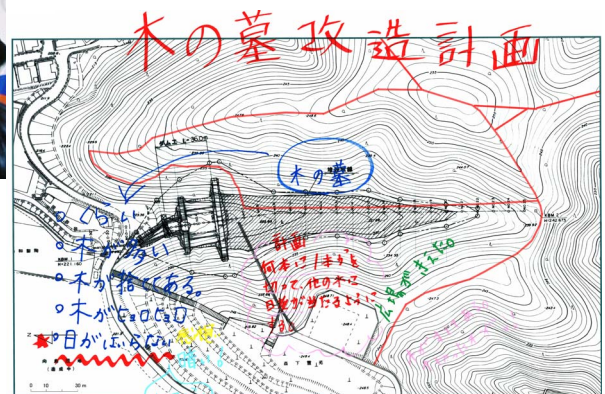
木の葉を用いての講義



ネズミサシの葉を手にとる生徒



どんな森にするか考えている様子



完成

○第2回樹林整備活動「樹林の手入れ体験」

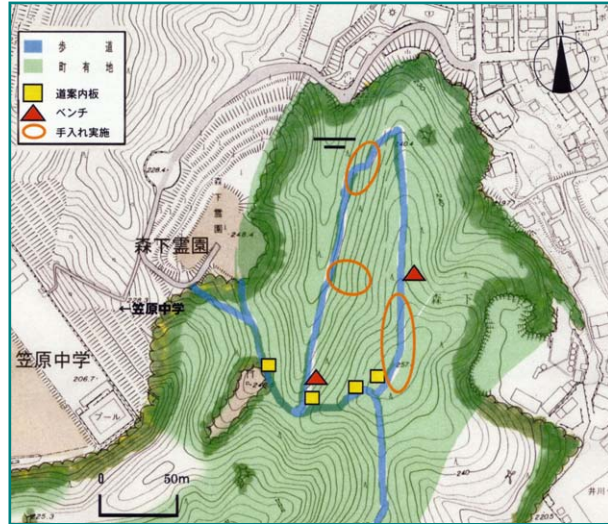
第2回の活動は、これまで歩道整備など、道中心であった活動から森の中へ目を向ける最初の活動として、森の手入れ体験を行いました。

手入れ体験を行うにあたって、事前に班毎に話し合った、「望む森の姿」に向けて、密生した樹林の除伐および枯れた松の木の手入れなどを行いました。

当日は全国のグリーンベルト研究会の方々も参加していただき大人数での作業となりました。



木のことを教わりながらの伐採活動



活動実施場所



枯れたアカマツの伐採



密生した樹林の除伐



株立ちした木の除伐

■参加いただいた機関

| 「笠原の森」ワーキンググループ(仮称) | 全国のグリーンベルト研究会 |
|---------------------------------|-----------------------------|
| 笠原町立笠原中学校 | 国土交通省砂防部 保全課 |
| 笠原町 教育委員会、建設課 | 中部地方整備局 河川部 河川計画課 総合土砂災害対策係 |
| 向島区民(稲荷神社奉賛会) | 静岡県 砂防総室砂防室砂防係 |
| 岐阜大学 | 岐阜県 土木部砂防課、岐阜建設事務所 |
| 岐阜県 農林商工局 林業振興室 | 多治見市 都市計画部 公園と緑の課 |
| 東濃地域農山村整備事務所 森林保全課 | 建設部 建設総務課 |
| 東濃地域農林商工事務所 農林振興課 林務係 | 土岐市 建設部 監理用地課 |
| 国土交通省 中部地方整備局 多治見工事事務所 妻木出張所 | |
| 財団法人 砂防フロンティア整備推進機構 | |

作成者・お問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 多治見工事事務所 砂防調査課 杉江・野

〒507-0804 岐阜県多治見市坂上町 6-34 TEL : (0572) 25-8024

ホームページアドレス : <http://cbr.mlit.go.jp/tajimi/>